



平成26年度 補助事業等実績報告書

平成27年4月28日

函館市長 工 藤 壽 樹 様

住 所 函館市新湊町241番地4  
補助事業者等 団 体 名 函館市連合遺族会  
代表者氏名 会 長 木 村 勝 英

補助事業等の名称 函館市連合遺族会運営事業

平成26年7月22日函福地をもって補助金等の交付決定を受けた上記の補助事業等は、平成27年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金575,000円
補助金等領収済額	金575,000円
補助金等領収未済額	金 0円

## 補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日                      昭和25年4月1日
	構 成 員                              208名 (平成27年3月31日)
	営む主な事業 戦没者英霊の顕彰 戦没者遺族援護事業 (処遇改善運動の推進)
補助事業等の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 戦没者英霊顕彰と追悼式             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 招魂英霊1万3千余柱の追悼式の参列    5/11</li> <li>(2) 旧陸, 海軍墓地の追悼式の実施            7/7</li> <li>(3) 戦没者を追悼し平和祈願祭の実施        8/15</li> <li>(4) 湯川, 戸井, 恵山, 南茅部地区の戦没者追悼式の実施および参列</li> <li>(5) 北海道, 函館市戦没者追悼式に参列</li> </ol> </li> <li>2 遺族処遇改善運動として北海道遺族大会 (旭川) への参加</li> <li>3 全道女性部研修会への参加</li> </ol>
補助事業等の実施による効果	<p>戦後, 遺族達は幾多の苦難の道を歩み, 既に半世紀余が過ぎ, 高齢化が進むなかで当時の語り部達も減少の一途を辿っています。</p> <p>その一方で国難に殉じた戦没者に対する尊崇の心が忘れつつあることは誠に残念であり, 遺族会として, 尊い戦没者を無にすることなく, 英霊顕彰事業を強力に実施した。</p> <p>また, 遺族の処遇改善運動 (遺族大会を始め役員研修等) 或いは, 各関係行事等にも積極的に参加し意識の高揚を図ることができた。</p>
備 考	

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内 訳
		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業	
補助金	725,000	725,000	725,000	725,000	0	0	
函館市補助金	575,000	575,000	575,000	575,000	0	0	
その他補助金	150,000	150,000	150,000	150,000	0	0	相馬報恩会
会費	399,000	399,000	397,000	397,000	△ 2,000	△ 2,000	
雑収入	203,000	176,000	230,708	187,508	27,708	11,508	参加者負担金等
繰越金	116,000	116,000	117,014	59,198	1,014	△ 56,802	前年度繰越金
合 計	1,443,000	1,416,000	1,469,722	1,368,706	26,722	△ 47,294	

支出の部

(単位:円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内 訳
		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業		うち, 補助対象事業	
事務費	224,000	197,000	190,524	147,324	33,476	49,676	通信費, 印刷費, 慶弔費等
会議費	185,000	185,000	159,943	159,943	25,057	25,057	総会, 役員会等
事業費	782,000	782,000	858,733	858,733	△ 76,733	△ 76,733	慰霊祭費, 研修費等
負担金	214,000	214,000	202,706	202,706	11,294	11,294	上部団体会費等
予備費	38,000	38,000	0	0	38,000	38,000	
合 計	1,443,000	1,416,000	1,411,906	1,368,706	31,094	47,294	

※収支差引額 57,816 円

- (注) 1. この様式は, 補助金等の交付を申請し, または, これに係る実績報告をする場合に使用すること。  
 2. 項目は, 詳細に区分して記載すること。  
 3. 金額の単位は, 申請の場合「千円」, 実績報告の場合「円」とすること。  
 4. 内訳には, 金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。  
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。